



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場会社名 株式会社 増田製粉所
 コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武政 亮佐
 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,798	0.7	220	△10.5	229	△10.0	115	△5.9
26年3月期第2四半期	4,766	0.3	246	△20.1	254	△19.6	122	△20.7

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 193百万円 (13.0%) 26年3月期第2四半期 171百万円 (△9.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.69	—
26年3月期第2四半期	13.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	8,373	4,291	45.6	418.39
26年3月期	7,261	4,155	51.1	406.85

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 3,815百万円 26年3月期 3,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	6.00	6.00
27年3月期	—	—	—	6.00	6.00
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	3.6	380	△14.9	390	△14.8	230	△14.1	25.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	10,000,000 株	26年3月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	879,687 株	26年3月期	879,175 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	9,120,748 株	26年3月期2Q	9,122,043 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、消費者の低価格・節約志向が依然として高く、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成26年4月から平均2.3%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億9千8百万円（前年同期比3千2百万円増、0.7%増）となりました。営業利益は2億2千万円（前年同期比2千6百万円減、10.5%減）、経常利益は2億2千9百万円（前年同期比2千5百万円減、10.0%減）、四半期純利益は1億1千5百万円（前年同期比7百万円減、5.9%減）、四半期包括利益は1億9千3百万円（前年同期比2千2百万円増、13.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、拡販に努めた結果、売上高は28億4千2百万円（前年同期比1億4千9百万円増、5.6%増）と前年を上回りましたが、製造コストの増加等により営業利益は1億1千7百万円（前年同期比1千4百万円減、11.2%減）となりました。

②食品

食品事業におきましては、乾麺需要の低迷等の影響をうけ、売上高は19億5千6百万円（前年同期比1億1千6百万円減、5.6%減）、営業利益は9千5百万円（前年同期比1千万円減、9.6%減）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ1億1千2百万円増加し、83億7千3百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ1億3千9百万円増加し、49億9千万円となりました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品が8億2千5百万円、現金及び預金が2億3千7百万円、受取手形及び売掛金が1億3千8百万円増加したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ2千7百万円減少し、33億8千3百万円となりました。この主な要因は、投資有価証券が6千7百万円増加した一方で、有形固定資産が1億2千7百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ9億7千6百万円増加し、40億8千1百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が4億1百万円、支払手形及び買掛金が3億3千8百万円、短期借入金が2億1千4百万円増加したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が6千1百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億3千5百万円増加し、42億9千1百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前年同四半期連結累計期間末に比べ4千5百万円増加し、7億6千5百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、1億9千9百万円（前年同期は1千万円の使用）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益が2億2千3百万円、減価償却費が1億6千9百万円となったことおよび仕入債務が3億3千8百万円増加した一方で、たな卸資産が7億6千9百万円、売上債権が1億3千8百万円増加したことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、1億2千万円（前年同期は1億4千4百万円の使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出7千3百万円、無形固定資産の取得による支出4千5百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は、5億5千7百万円（前年同期は1億9千4百万円の獲得）となりました。これは主として長期借入金の増加5億6千6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日に公表しました平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の業績予想につきまして変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	528,016	765,482
受取手形及び売掛金	973,216	1,111,222
商品及び製品	1,158,873	1,102,213
原材料及び貯蔵品	1,068,130	1,894,041
繰延税金資産	46,774	48,966
その他	77,400	69,689
貸倒引当金	△1,695	△1,080
流動資産合計	3,850,715	4,990,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,344,648	1,312,179
機械装置及び運搬具(純額)	871,336	780,006
土地	494,931	494,931
リース資産(純額)	3,481	2,828
建設仮勘定	24,244	19,800
その他(純額)	38,080	39,411
有形固定資産合計	2,776,722	2,649,157
無形固定資産		
その他	10,569	52,829
無形固定資産合計	10,569	52,829
投資その他の資産		
投資有価証券	438,631	506,286
長期貸付金	610	380
繰延税金資産	6,467	6,560
その他	182,672	173,407
貸倒引当金	△5,346	△5,346
投資その他の資産合計	623,035	681,289
固定資産合計	3,410,326	3,383,275
資産合計	7,261,042	8,373,811

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	491,665	829,799
短期借入金	2,021,648	2,236,564
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	61,019	79,193
その他	329,286	310,359
流動負債合計	2,904,990	3,457,287
固定負債		
長期借入金	—	401,336
リース債務	2,284	1,599
繰延税金負債	46,176	70,378
退職給付に係る負債	65,925	68,294
その他	85,782	83,037
固定負債合計	200,170	624,646
負債合計	3,105,160	4,081,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	3,207,338	3,268,351
自己株式	△202,975	△203,128
株主資本合計	3,572,001	3,632,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138,809	182,985
その他の包括利益累計額合計	138,809	182,985
少数株主持分	445,070	476,030
純資産合計	4,155,881	4,291,877
負債純資産合計	7,261,042	8,373,811

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,766,275	4,798,975
売上原価	3,899,829	3,946,973
売上総利益	866,446	852,002
販売費及び一般管理費	619,562	631,149
営業利益	246,884	220,853
営業外収益		
受取利息	42	208
受取配当金	6,760	7,990
その他	8,171	6,972
営業外収益合計	14,973	15,170
営業外費用		
支払利息	6,910	6,047
その他	7	427
営業外費用合計	6,918	6,474
経常利益	254,939	229,549
特別損失		
固定資産除却損	5,867	5,786
特別損失合計	5,867	5,786
税金等調整前四半期純利益	249,071	223,762
法人税等	91,471	74,335
少数株主損益調整前四半期純利益	157,599	149,427
少数株主利益	34,638	33,689
四半期純利益	122,961	115,737
少数株主利益	34,638	33,689
少数株主損益調整前四半期純利益	157,599	149,427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,120	44,536
その他の包括利益合計	14,120	44,536
四半期包括利益	171,720	193,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	136,787	159,913
少数株主に係る四半期包括利益	34,932	34,050

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	249,071	223,762
減価償却費	165,854	169,502
貸倒引当金の増減額(△は減少)	474	△615
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,095	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	2,368
受取利息及び受取配当金	△6,802	△8,198
支払利息	6,910	6,047
固定資産除却損	5,867	5,786
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9,224	10,086
売上債権の増減額(△は増加)	2,467	△138,006
たな卸資産の増減額(△は増加)	△308,246	△769,251
仕入債務の増減額(△は減少)	△65,980	338,134
その他	52,600	17,592
小計	97,087	△142,791
利息及び配当金の受取額	6,802	8,198
利息の支払額	△7,404	△6,435
法人税等の支払額	△107,104	△58,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,618	△199,923
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△139,099	△73,031
有形固定資産の除却による支出	△3,870	△4,800
無形固定資産の取得による支出	—	△45,477
投資有価証券の取得による支出	△1,405	△1,460
投資有価証券の売却による収入	—	2,992
貸付金の回収による収入	125	325
その他	—	845
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,249	△120,606
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	295,000	50,000
長期借入れによる収入	—	630,000
長期借入金の返済による支出	△40,002	△63,748
リース債務の返済による支出	△685	△685
自己株式の取得による支出	△255	△153
配当金の支払額	△54,569	△54,327
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△3,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	194,487	557,996
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	39,619	237,465
現金及び現金同等物の期首残高	680,736	528,016
現金及び現金同等物の四半期末残高	720,356	765,482

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,693,030	2,073,244	4,766,275	—	4,766,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	56,733	7,690	64,424	△64,424	—
計	2,749,764	2,080,935	4,830,700	△64,424	4,766,275
セグメント利益	131,752	105,297	237,049	9,834	246,884

（注）1. セグメント利益の調整額9,834千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,842,644	1,956,330	4,798,975	—	4,798,975
セグメント間の内部売上高又は振替高	67,388	6,115	73,504	△73,504	—
計	2,910,033	1,962,446	4,872,479	△73,504	4,798,975
セグメント利益	117,037	95,191	212,229	8,624	220,853

（注）1. セグメント利益の調整額8,624千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。